

# 野菜の展望

謹んで新年のお慶びを申し上げます。本年も格段のお引き立てを賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

昨年は12月中旬に寒波の襲来があり、以来暖冬傾向から急激に果菜中心に不安定な入荷となりました。今年度はラニーニャ現象の発生が報告されており、平年より寒い冬が予想されます。土物数品目は既に収穫を終えており、平年より大幅に高値が予想されています。他の品目に於いては今後の天候推移を慎重に見守る必要があります。

葉茎菜類の白菜は茨城産主体に愛知・九州産の入荷です。キャベツは愛知産を中心に、茨城・鹿児島・宮崎産の九州地区の入荷で、概ね順調な入荷を予想しています。葱は石川産が終盤を迎えるものの、愛知・九州産の束物、群馬・埼玉産のバラ物が入荷があります。ほうれん草は九州・岐阜・群馬産が中心となります。本年は九州産を主力に順調な入荷を見込んでいます。レタスは兵庫産を主力に長崎産の入荷で、ブロッコリーは鹿児島産主体に長崎・愛知・高知産の順調な入荷となります。

根菜類の大根は千葉産主力の入荷です。徳島産は1月中旬頃からの入荷を予定しております。人参は愛知・鹿児島産中心に安定した入荷が予想されます。甘藷は石川・茨城産主力の入荷となります。

果菜類の胡瓜は高知・愛知産主力で入荷量は平年並みと思われます。茄子類は高知・愛知・熊本からの出回りがあり、同じく平年並みの入荷量となりそうです。トマトは愛知産主力に岐阜・九州より、昨年並みの入荷量があります。ピーマンは高知・鹿児島産主体の平年並みの入荷が見込まれます。

菌茸類の生椎茸は、石川産菌床物中心の入荷に富山・岐阜・徳島・兵庫産も加わって、安定した入荷となる見込みです。露地原木物は「のと115」を中心として徐々に増加傾向になると思われます。なめこ・えのき茸・しめじ類・舞茸等のきのこ類は正月休業のため、年始の出荷量は若干少なくなるものの中旬以降は回復して入荷量は昨年並みになると思われます。

土物類の馬鈴薯は北海道を主体に鹿児島・長崎産の新馬鈴薯が入荷します。北海道産は貯蔵の残量を見ながらの計画出荷となり、鹿児島・長崎産については小玉傾向の入荷となる見込みです。玉葱は北海道産主体の入荷です。馬鈴薯同様、貯蔵品の出荷で、平年並みの入荷が予想されます。静岡産新玉葱の入荷が始まり日量20～30ケースの入荷見込みです。高知産囲生姜は少なめの入荷となります。

新しい年を迎え、七草・成人式・新年会等の各種イベントに多彩な販売の企画立案の上、販売拡大にご協力をお願い致します。

《野菜第三部部长 杉本智則》

# 果実の展望

謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、本年も格段のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

1月の果実は柑橘類主力となり、様々な種類の中晩柑類が出揃ってくる月となります。

長崎産を主力に和歌山・静岡産の出回りとなるみかんは、長崎産は裏年であり、入荷量は昨年よりも少なくなる予想です。主力産地の長崎は、M・Lサイズ中心の玉流れで、入荷量は昨年の5割程度となる見込みです。静岡産は青島みかんの入荷で、2L・L中心の玉流れで昨年よりも多い入荷が見込まれます。

中晩柑類は主力の伊予柑に加え、デコポン・甘夏・八朔・ポンカン・せとか・ネーブル・マーコットなどの多種類の柑橘が出揃ってきます。愛媛産の伊予柑は、産地出荷量が昨年よりやや減少する見込みで、3L・2L中心の玉流れになると思われます。デコポンは鹿児島・佐賀・熊本産主体の入荷で、中心サイズは18玉・20玉と若干小玉傾向であり、昨年並みの入荷になると思われます。

莓は愛知と長崎・鹿児島・福岡等の九州産地からの入荷となります。各産地、二番果の出荷を迎え、寒波の影響を受けなければ、中旬頃より順調な入荷が見込まれます。

りんごは青森産のサンふじを中心に、王林・ジョナゴールド等の入荷となります。

柿は福岡産の冷蔵柿の入荷で、玉流れはLサイズ中心の小玉傾向で、順調な入荷が見込まれます。

メロンは静岡産アールスがこれまでの重油高の影響から作付け量が減少しており、高知・熊本産についても作付面積減少等の要因から少ない出回りが予想されます。

輸入果実ではフィリピン、エクアドル産バナナが中旬頃まで順調な入荷となりますが、中旬以降は輸入量調整から入荷減少となります。オレンジはカリフォルニア産ネーブルの販売で、中～小玉傾向ですが、徐々に増量となる見込みです。グレープフルーツはフロリダ産の入荷で40玉・48玉サイズの小玉を中心としてルビー・ホワイト種共に安定した入荷となります。レモンはカリフォルニア産主体に出回り、安定した入荷となります。その他の輸入果実ではカリフォルニア産メロゴールド・イスラエル産スィーティーに加え、ゴールデンパイナップル・ハネジウメロン・レッドグローブ・ザクロ・アボカド・マンゴー・トロピカルその他に、乾燥果実の甘栗・干柿・干芋・プルーンなどの多品目の入荷を予定しています。

本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

《常務取締役（野菜本部長） 大西 信哉》